

機械器具 39 医療用鉗子  
一般医療機器 鉗子 10861001

## 鉗子

### 【禁忌・禁止】

#### <使用方法>

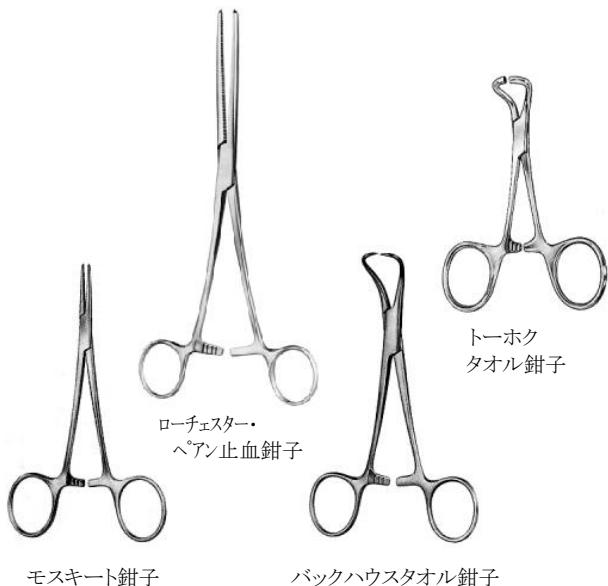
1. 使用目的以外に使用しないこと。
2. 本品は改造しないこと。[破損の恐れがある。]
3. 電気メスを用いた接触凝固は行わないこと。[術者が感電・熱傷の危険又は器具を損傷する可能性がある。]

### 【形状、構造及び原理等】

#### <概要>

本品は再使用可能な鉗子である。

先端部の2つの咬み合い部によって、把持、結合、圧迫又は支持する。ラチエット部が重なるとロックがかかり、重なる度合いが大きいほど、先端部の閉じる圧力は強くなる。



種類名及び寸法はラベルに記載のとおり。

#### <原材料>

ステンレス鋼

### 【使用目的又は効果】

本品は再使用可能な鉗子であり、臓器、組織又は血管を非外傷性に把持、結合、圧迫又は支持するために使用する。

一般的名称の定義:

臓器、組織又は血管を非外傷性に把持、結合、圧迫又は支持するために用いる手術器具をいう。

本品は再使用可能である。

### 【使用方法等】

1. 使用前に、必ず洗浄・滅菌する。  
132°C / 5分以上を条件とした高压蒸気滅菌を推奨する。
2. ハンドルを親指と中指等を用いて握ると、ラチエット部が重なるとともに先端が閉じる。
3. 開くときは、ハンドルを親指と中指等を用いて開く。

### 【使用上の注意】

#### <重要な基本的注意>

1. 本品をクロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)患者、又はその疑いのある

患者に使用した場合は、クロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)に関する国内規制及びガイドライン等を遵守すること。

2. 本品は、器具、使用目的及び手術手技を熟知した医師のみが使用すること。
3. 使用者は、使用前に本品の外観を確認し、汚れ、損傷等の異常がないことを確認すること。
4. 一度閉じたラチエット部を開くとき、構造上一度閉じる方向に戻して後開くこと。

#### <その他の注意>

1. 器具を保護する保守油が塗布されているので、適切な油除去を行ってから滅菌処理を行うこと。[油が付着したまま高压蒸気滅菌を行うと、器具が変色する可能性がある。]

### 【保管方法及び使用期間等】

#### <貯蔵・保管方法>

1. 質量保持のため、高温、多湿、直射日光の当たる場所を避け、常温で清潔な場所に保管すること。
2. 損傷の原因となりうる保管方法は避けること。
3. 滅菌した状態で保管する場合、滅菌有効期限を管理すること。

### 【保守・点検に係る事項】

#### <洗浄・消毒及び滅菌>

1. 汚れが乾燥し落ちにくくなるのを防ぐため、付着した血液・体液・組織・薬品等は直ちに洗浄し、消毒すること。
2. 汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、その適正濃度と取扱方法を守ること。中性洗剤の使用を推奨する。
3. 超音波洗浄装置・ウォッシャーディスインフェクター等の洗浄装置で洗浄する場合、可動部分は開放し、汚れが落ちやすい状態でバスケット等に収納して処理すること。
4. 金属タワシ、クレンザー(磨き粉)等は、器具表面を損傷するので使用を避けること。
5. 仕上げすぎには、精製水・脱イオン水・濾過水等の使用を推奨する。
6. 洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥させること。
7. 手術器具用潤滑剤の塗布を推奨する。[可動部の防錆のため。]
8. 器具に機械的負荷を加えたままにしないこと(ラチエット付の器具は開いた状態にしておく)。

#### <点検>

1. 使用前、滅菌前及び必要に応じて、破損・変形等の異常がないか、また、可動部の動きに異常がないか確認する。
2. 修理に関しては、弊社又は弊社の許可を得ている修理業者以外は行わないこと。

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

#### <製造販売業者>

林刃物株式会社

〒501-3246 岐阜県関市緑ヶ丘2-3-7

電話 0575-22-3344 FAX 0575-22-9810

#### \* <製造業者>

ヒルブロ インターナショナル社 (パキスタン)

HILBRO INTERNATIONAL (PVT) LTD